

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
アフレコⅡ											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選	種別	実技	時間数	70	単位	2
担当教員	亀岡真美			実務 経験	有	職種	声優				
授業概要											
アフレコやプレスコ実習を中心に演技と録音スタジオでの技術を学ぶ。											
到達目標											
一年次より培っている発声、滑舌を更に発展させる。声優が携わるあらゆるジャンル（アニメ、外画等）の台本、映像への理解を深める。普段意識する事のない声音域、距離感を自覚し、表現する想像力を体得する。曲演者、演出家との意思疎通をはかり、協調性を持つ事が出来るようになる。朗読劇制作において、マイクを使った表現を観客の前で行う事で現場の緊張感と責任感を身につける。											
授業方法											
アフレコⅠに続き、各種声優活動現場における実技を通じて、演技・声の表現・手法を学び、発展させる。朗読劇において、個人のみならず団体での意見交換・協力・協調を学び、実際に観客に発表する事への責任感、喜びを体感する事を目指す。											
成績評価方法											
授業における意欲、態度、集中力を総合的に見て評価する。											
履修上の注意											
学生間、スタジオ劇場スタッフ、講師とのコミュニケーションを重視する。内容に応じて台本、小道具、衣装などを用意。各自の責任において管理する。積極的な授業参加を求めるため、その意思が無い態度や度重なる欠席を繰り返す者は、配役の変更、降板ををすることもある。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験する事が出来ない。											
教科書教材											
毎回台本を配布する。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。											
回数	授業計画										
第1回	朗読劇制作実習 1										
第2回	朗読劇制作実習 2										
第3回	朗読劇制作実習 3 / 声の表現 1										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
声優・演劇科	
アフレコⅡ	
第4回	スタジオ実地練習 1
第5回	朗読劇制作実習4
第6回	朗読劇制作実習5
第7回	朗読劇制作実習6
第8回	朗読劇制作実習7
第9回	声の表現 2
第10回	スタジオ実地練習 2 / まとめ